工 事 入 札 再 公 告 書

工事名：駐大阪大韓民国総領事館 韓国文化院 移転建物リニューアル工事

開札日：2023.8.25（金）

発注者：駐大阪大韓民国総領事館 韓国文化院

2023. 7.

工 事 入 札 再 公 告 書

駐大阪大韓民国総領事館 韓国文化院 公告 第 2023-04 号

次のように本入札を公告します。

2023.7.24.

Ⅰ. 工事概要

1.1. 発注者：駐大阪大韓民国総領事館 韓国文化院

1.2. 工事名：駐大阪大韓民国総領事館 韓国文化院 移転建物リニューアル工事

1.3. 現　場：大阪市北区東天満 1-1-15

1.4. 工事期間:　7 か月（着工日から 213 日）

1.5. 工事内容

- 土地面積:　727.71 ㎡
- 床 面 積:　4,455.48 ㎡
- 建築、土木、機械、電気、情報通信、設備、造園、その他の付帯工事など

1.6. 推定金額：720,000,000 円（税込）

Ⅱ. 工事概要

2.1. 一定の規模と金額以上の工事実績を保有した建設業者を対象にする条件付き競争入札である。

2.2. 適格審査落札制の対象工事である。

2.3. 入札書に算出内訳書を添付する内訳入札の対象工事である。

2.4. 入札価格の基準通貨は日本円で、入札書作成及び契約締結の際に適用する。

Ⅲ. 入札参加資格

3.1. 入札参加資格の基準日は入札参加申請の提出の締切日である。

3.2. 我が国の建設業基本令法令による建築工事業と電気工事業法令による電気工事業を登録し、海外建設促進法による総合建設業を申告した者、または、現地法令による本工事を遂行出来る免許を所有した建設業者として下記の資格をすべて保有した業者であること。

- 床面積 4,455.48 ㎡以上の工事（新築、リニューアル）実績がある者。
- 総工事費 720,000,000 円以上の工事実績がある者。

3.3. 入札に参加しようとする業者は 2023.7.29.(土)15:00 までに上記の３．２．の各種免許登録証、実績を証明する書類、入札参加申請書(印鑑証明書、使用印鑑届を含む)を提出しなければならない。

- 提出方法：e-mail **※メールアドレス**: piggybulgogi@k-culture.jp

3.3.1. 提出書類について不適格（不備を含む）時、入札参加資格から除外される。

3.3.2. 提出書類に関する参加資格の適格可否は 2023.7.31.(月)にメールにて書面で通知する。

3.3.3. 設計図書、物量内訳書、入札書などは入札参加資格審査後、適格者にのみ配布する予定。

3.4.”入札無効”事由及び判断は国家契約法により処理される。

※ 2 者以上の有効な入札申請者がいない場合、入札を無効

Ⅳ．現場説明会及び設計図書の閲覧

4.1. 本入札は現場説明会に参加したものを対象とする。

4.1.1. 開催日時 ： 2023.8.2.（水）14:00

4.1.2. 開催場所 ： 本工事の現場（大阪市北区東天満 1-1-15）

4.2. 参加資格 ： 入札参加申請業者の中、参加資格「適格」の通知を受けた業者の参加申請業者の代表又は代理人

4.3. 提出書類 ： 在職証明書、委任状

4.4. 設計図書と入札書、工事遂行能力評価の為の提出書類の様式は現場説明会時に配布予定

4.5. 上記 4.4. 設計図書受領の際に秘密保安誓約書を提出しなければならない。

Ⅴ．入札参加申請及び入札保証金

5.1. 入札参加申請

5.1.1. 上記 3.3 と同様に事前に申し込まなければならない。

※ 2 者以上の有効な入札申請者がいない場合、入札を無効とし、再公告入札を実施する予定

5.2. 申請方法 ： e-mail **※メールアドレス**: piggybulgogi@k-culture.jp

5.3. 提出書類

①（様式 1）入札参加申請書

②（様式 2）使用印鑑届

③ 印鑑証明書

④（様式 3）個人情報の取扱いに関する同意書

⑤（様式 4）入札参加資格実績リスト

⑥ 入札参加資格を証明する書類（上記 3.2. の免許登録証及び⑤入札参加実績リス

トに記載した実績を証明する資料）

5.4. 入札保証金

5.4.1. 入札保証金納付を確約する内容が含まれた入札参加申請書の提出で納付に代える。

5.4.2. 入札保証金についての国庫帰属事由が発生した場合には入札保証金納付確約により遅滞することなく発注者と協議し、入札保証金（入札金額の 5/100）を現金で納付しなければならない。

Ⅵ. 入札書の提出

6.1. 入札書は 2023.8.25(金)12:00 までに提出しなければならない。

6.2. 提出方法：e-mail **※メールアドレス**: piggybulgogi@k-culture.jp

6.3. 予定価格の算定

6.3.1. 複数予備価格 15 個（基礎金額基準±2%内）中、4 個を無作為に抽選した後、算術平均した金額を予定価格として決定する。

Ⅶ. 開札及び落札者の決定

7.1. 開札は 2023.8.25(金)14:00 に駐大阪大韓民国総領事館 韓国文化院で行われる。

7.2. 落札者の決定及び通知

7.2.1.「契約例規の適格審査基準」を準用し、予定価格以下で落札下限率を超過した金額の中、最低価の入札者（落札予定者）から適格審査を実施する。

〈適格審査項目及び配点限度〉

□適格審査評価基準 ： 当該工事遂行能力(50 点)＋入札価格(50 点)

区分	審査項目	配点限度	備考
合計		100	
工事遂行能力	小計	50	
	◦ 施工経験、技術能力、経営状況等	30	発注者の審査基準に従う。経営状況は、注2)参照
	◦ 信認度	減点	注3)参照
	◦ 下請管理計画の策定性	10	日本と韓国建設環境が異なる点を考慮、入札参加資格を保有する場合10点
	◦ 資材及び尽力調達価格の策定性	10	日本と韓国建設環境が異なる点を考慮、入札参加資格を保有する場合10点
入札価格	配点限度適用	50	評点算式　注1)参照

注 1)入札価格の評点算式

・評点(点)＝50－｜((100 分の 88)－(「予定価格」分の「入札価格」))×100｜

－　｜｜は絶対値表記

－「入札価格」を「予定価格」に分けた結果小数点以下の数字がある場合は小数点第 5 位以下で四捨五入する。

・「入札価格」が「予定価格」以下で「予定価格」の 100 分の 90.5 以上である場合の評点は 45 点とする。

・最低評点は 2 点とする

注2) 経営状況の評価

・「信用情報の利用及び保護に関する法律」第 4 条 1 項第 1 条又は、「資本市場と金融投資業に関する法律」第 9 条第 26 項の業務を営為する信用情報事業者が審査基準日前に評価した有効期間内にある社債、コマーシャルペーパー、企業の信用評価等級の中で一番最近の等級に基づくが、下記の表に従い点数を付与する。

社債に関する信用評価等級	コマーシャルペーパーによる信用評価等級	企業信用評価等級	配点限度
A+以上	A2+以上	社債に関する信用評価等級 A+に準ずる等級	14.0
A0	A20	社債に関する信用評価等級 A0に準ずる等級	13.9
A-	A2-	社債に関する信用評価等級 A-に準ずる等級	13.8
BBB+	A3+	社債に関する信用評価等級 BBB+に準ずる等級	13.6
BBB0	A30	社債に関する信用評価等級 BBB0に準ずる等級	13.4
BBB-	A3-	社債に関する信用評価等級 BBB-に準ずる等級	13.3
BB+, BB0	B+	社債に関する信用評価等級 BB+, BB0に準ずる等級	12.9
BB-	B0	社債に関する信用評価等級 BB-に準ずる等級	12.6
B+, B0, B-	B-	社債に関する信用評価等級 B+, B0, B-に準ずる等級	11.7
CCC+以下	C 以下	社債に関する信用評価等級 CCC+に準ずる等級	10.8

・日本と韓国の建設環境が異なる点を考慮し、経営状況は「流動比率」でのみ審査する場合もある。

注 3)信任度評価

◦ 施工業者としての誠実性	
1) 最近1年間「建設産業基本法」で決めた罰金以上の行政刑罰、営業中止、営業・免許・登録取り消し処分又は課徴金を課された者	-0.2
2) 「国家を当事者とする契約に関する法律施行令」第76条第1項各号により6か月以上の入札参加資格の制限を受けた後、入札参加資格制限期間満了日から該当制限期間分の期間が経過してない者	-0.2
3) その他国土交通部長官が決めた「建設業者の不実罰点基準」に該当する者	-0.5

・日本現地と国内の建設環境が異なる点を考慮し、信任度評価は審査項目から排除する場合もある。

7.2.2. 落札予定者について適格審査を実施し、総合評点が 95 点以上であればその者を落札者として決定通知し、落札者に決定されたものが契約締結以前に入札無効等、不適格者として判明し、落札者の決定が取り消された場合は、同不適格者を除外し、2 人以上有効な入札が成立しているときは次順位最低価入札者の順で

必要な審査などを実施し、落札者として決定する。

7.2.3. 最終審査後、落札者の通知は発注者から落札者にメールで書面通知する。

7.2.4. 落札予定者が契約前に法定管理又はウォークアウトなど、不適格の事由に該当する場合は、落札を取り消す可能性もある。

Ⅷ. 清廉契約履行誓約書の提出

8.1. 入札に参加した者は全て”清廉契約履行誓約書”を入札書提出時(2023.8.25(金)12:00)提出しなければならない。

Ⅸ. その他

9.1. 入札に参加する者は入札参加申請書の情報と法人登記部謄本上の情報が正確に一致するのか必ず確認した後、入札に参加すること。(代表者、商号など)

9.1.1. 上の登録事項に変更がある場合には必ず入札参加申請書の内容を変更しなければならない。変更をせずに入札に参加した場合は国家契約法施行規定第 44 条に基づき”入札無効”事由に該当し今後、いついかなる時も同事実で発注所が不利益を被る場合、全ての責任は入札者にある。

9.2. 本入札説明書は駐大阪総領事館及び駐大阪韓国文化院のホームページで閲覧及びダウンロードできる。

9.3. 本公告書の内容について異見がある場合は発注者の解釈に従う

9.4. 工事費は工事期間、予算等を考慮し契約締結降調節できる。

9.5. 本入札の参加のために提出した資料は返還しない。

9.6. 担当者の連絡先

9.6.1. 駐大阪大韓民国総領事館 韓国文化院 移転事業担当者

申宗勳(シン・ジョンフン)　実務官

ー 電話 ： 81)6-6292-8760

ーメールアドレス: piggybulgogi@k-culture.jp